モノづくり魂浸透事業　～派遣講座～

中学校にオススメ！

技能五輪メダリスト等が講師を務めます！

数ある講座の中でも、進路学習・職場体験に関連した中学校にオススメの講座を抜粋しています。
高い技能を持つ若手技能五輪メダリスト等が講師を務めることで、生徒の興味・関心をより引き出すことが可能です。
教科学習を鑑みて、講座を実施します。

No.	講座テーマ	対象年齢層（想定）			講　師	講座概要
		小学校	中学校	特別支援		
3	見学会もおススメ！ 電子機器組立ての「匠」と マイネームライト作り	○	○	○	トヨタ自動車株式会社 技能五輪国際大会職種 電子機器組立て チャンピオン　他	電子機器組立てのゴールドメダリストがモノづくりを志したきっかけや技能五輪に挑む過程での苦労や学びを語ります。 技能五輪の課題である、回路づくりの技「プログラミング」、一発で綺麗で均一な極小部品の「はんだ付け」を実演します。参加者は、マイネームライトを作り、プログラミング、はんだ付けを体験をしてもらいます。
6	見学会もおススメ！ モノづくりにまつわる職業講話 ～技能五輪 精密機器組立て～	○	○	○	株式会社デンソー 技能五輪国際大会精密機器組立て 職種金メダリスト／現代の名工 田上　俊一　氏	講話を通じてモノづくりの職業に対する理解を深めることや仕事のやりがいを知ることで職業観・勤労観を育成します。また、技能五輪に挑む際に体験した喜びや苦労の話を聞くことで、困難を乗り越え、できないことをできるようにするための姿勢について学ぶことを狙いとしています。 また、精密機器組立て職種の競技課題に直接触れ、動かす体験をしてもらいます。
10	見学会もおススメ！ 技能五輪に挑む高校生 による木工教室		○		名古屋市立工芸高等学校 建築システム科	明日の日本の技術を担う心・技・知の探究に努める高校生が技能五輪に挑戦する想いを講話にてお伝えします。 体験では建築システム科の高校生と木工作品を作ることができます。本校の卒業生を派遣し、実際に働くことの講話をすることも可能です。技術部など部活動での参加もお待ちしています。
21	私たちのくらしを支えるモノづくりの現場を覗いてみよう！ ～バーチャル工場見学～	○	○	○	ユーアイ精機株式会社 代表取締役 水野　一路　氏	講座の最初に、製造業はどのような仕事なのかを説明します。 製造業は、手先が器用でない人が向いているかも？など生徒が抱いている製造業に関するイメージを取り上げ、実際の仕事の様子をお伝えします。その後、実際に見ることができない工場の中をVRでバーチャル体験したり、製造業で重要な「達成感」を感じることができるミガキ体験を行います。
29	働く上で大切なヒューマンスキル（人間力）とは		○		オーエスジー株式会社 経営企画室 サステナビリティ推進チーム 源　裕子　氏	オーエスジー株式会社は、金属を加工する機械に使われているタップやねじを作るためのエンドミルを製造している会社です。会社で働く上で、お客様や会社内外の人達と信頼関係を作ることが重要です。そのために、挨拶や約束を守ることなど学校で学んでいることが社会で働く上でも大切であることをお伝えします。
32	モノづくりの進路選択	○	○		矢作建設工業株式会社 安全環境部 紀伊　保　氏	A5サイズの紙1枚で丈夫な橋をつくるペーパーブリッジの実験を行います。実際の橋と比較しながら、現在の仕事を通しての魅力、やりがいなどを伝えます。また、「モノづくり」分野に進路選択した「きっかけ」を話し、小学生・中学生の「進路選択」の参考にしていただきます。

技能五輪とは？
青年技能者による技能競技大会で、日本一を競う全国大会が毎年開催されています。次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としています。 2026年度、2027年度の全国大会は愛知県で開催されます。

【動画はこちら】

愛知県公式チャンネル

厚生労働省
公式チャンネル

【運営事務局】特定非営利活動法人アスクネット
TEL：052-881-4349　FAX：052-881-5567